



PRESS RELEASE

2022.03.24

墨田区とリユースプラットフォーム「おいくら」の取り組み 4月より本格開始 捨てない不要品処分加速へ ～依頼の86.2%が家具・家電などの大型製品～

株式会社マーケットエンタープライズ

東京都墨田区(区長:山本 亨)と株式会社マーケットエンタープライズ(東京都中央区、代表取締役社長:小林 泰士、東証一部・証券コード3135、以下「マーケットエンタープライズ」)が運営する国内最大級のリユースプラットフォーム「おいくら」は、2022年1月4日より地域社会における課題解決を目的とした実証実験を連携して行っておりました。約3ヶ月の実験期間を経て、4月より粗大ごみリユース事業として、「おいくら」が本格導入されることが決定いたしましたのでお知らせします。

／ ニュース / PRESS RELEASE / 墨田区とリユースプラットフォーム「おいくら」の取り組み 4月より本格開始 捨てない不要品処分加速へ ～依頼の86.2%が家具・家電などの大型製品～

SHARE



■実証実験の経緯

東京都墨田区は、2021年度「SDGs未来都市」に内閣府より選定されております。加えて、「SDGs未来都市」の中でも、特に先導的な取り組みとして毎年度10都市のみ選定される「自治体SDGsモデル事業」にも選出。東京23区で初めて人工知能を搭載した「ごみ分別案内チャットボット」を導入し、区民のごみ分別等に対する利便性を高めるなど、ごみの減量化・資源化にも積極的に取り組んでおります。また、2021年4月には、「墨田区一般廃棄物処理基本計画（第4次）」を策定し、3R（発生抑制・再使用・再生利用）の中でも優先度の高い2R（発生抑制・再使用）の取り組みを中心とした各種事業を展開しています。他方、マーケットエンタープライズは、「持続可能な社会を実現する最適化商社」をビジョンに掲げ、リユース事業を中心に内閣府の「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」への参画や、「楽器寄附ふるさと納税」実行委員会の一員として活動を続けるなど、官民の垣根を超えたSDGsへの取り組みに注力してまいりました。そこで、「リユース活動促進による循環型社会の形成を目指したい」という互いのニーズが合致し、2022年1月4日より粗大ごみ収集量の削減を目指し、当社が運営するリユースプラットフォーム「おいくら」を通じた不要品のリユースに関する実証実験を行ってまいりました。

■実証実験の結果

実証実験が開始された2022年1月4日から2022年2月までに、墨田区ホームページ内の「粗大ごみ (https://www.city.sumida.lg.jp/kurashi/gomi_recycle/kateikei/gomi_dashikata/sodaigomi.html)」から「おいくら」へ寄せられた買取依頼は、合計323件(商品数の合計は617点)※1となりました。なお、ご依頼の50.7%がソファやタンス、棚などの家具で、35.5%が洗濯機や冷蔵庫、テレビなどの家電という結果に。大型品依頼の割合が大きく、廃棄物処理に伴う墨田区の搬出・廃棄コスト削減へ寄与する結果となりました。これらのデータの集計期間は本年1月4日から2月末日であったことから数値

への反映はされておませんが、引っ越しシーズンであり不要品処分ニーズが一層高まる3月は、より多数の買取依頼をいただいております。

BU... MARKET ENTERPRISE... NEW... Ja... En... ABILITY... BLOG... IR... RECRUIT... CONTACT... ...

「おいくら」を経由し「おいくら」へ依頼のあった件数で、おいくらに加盟している加盟店への電話による直接申し込みや、ご自身で「おいくら」を直接検索し、ご利用いただいた件数は、含んでおりません。

■今後について

墨田区と「おいくら」の連携は、二次流通の更なる活性化によって社会全体での不要品削減が見込まれると共に、住民の皆さま・自治体双方の廃棄コスト削減による経済的負担が軽減され、脱炭素社会へと繋がります。これまで家電や家具などの大型品は、梱包や発送が困難である為、個人でのリユースは難しいと捉えられており、結果として粗大ごみとして処分されてしまうことが一般的でした。しかし、「おいくら」は、不要品の一括見積もりから買取依頼、売却までを自宅から一步も出ずに、スムーズに完結することができるシステムです。その為、コロナ禍でもできるだけ接触の機会を減らしながら、大型品のリユースが可能となります。マーケットエンタープライズでは、この「おいくら」を活用した官民一体の取り組みによる循環型社会形成を促進するとともに、社会的かつ経済的な課題解決を目指してまいります。

■東京都墨田区

東京都の東部に位置し、隅田川と荒川に挟まれたまち。隅田川をはじめ豊かな水辺に恵まれ、江戸時代からの歴史が色濃く残っています。

人口：276,072人(男136,433人・女139,639人)(2021年12月1日現在)

世帯数：157,173戸(2021年12月1日現在)

面積：13.77平方キロメートル

ウェブサイト：<https://www.city.sumida.lg.jp/>

■株式会社マーケットエンタープライズ

マーケットエンタープライズは、ネット型リユース事業を中心に、メディア事業、モバイル通信事業などを展開しています。「持続可能な社会を実現する最適化商社」をビジョンに掲げ、2006年の設立以来、成長を続けています。2015年6月には東証マザーズに上場し、2021年2月に東証一部へ市場変更。ネット型リユース事業のサービス利用者は延べ490万人を達成しました。

ウェブサイト：<https://www.marketenterprise.co.jp/>

■おいくら

おいくらとは、株式会社マーケットエンタープライズが展開する、全国約1000店舗のリサイクルショップが加盟の日本最大級のリユースプラットフォームです。リユース品を売りたい人は「おいくら」を通じたメールや電話でのお問合せに対して、一括で買取査定依頼ができ、買取価格を比較できるプラットフォームです。

ウェブサイト：<https://oikura.jp/>

加盟に関するお問合せ：03-6691-3220(平日 9:00~17:30)

※全国約1000店舗(2020年6月末時点の有料加盟店舗数)

【報道関係者からのお問合せ先】



担当:すみだ清掃事務所長 村田

Tel:03-5608-6922 Mail:SEISOU@city.sumida.lg.jp

「おいくら」に関すること

株式会社マーケットエンタープライズ 広報

担当:立花、柏木

Tel:03-6675-3923 Mail:pr@marketenterprise.co.jp

(@には@が入ります)

● 関連ニュース

PRESS RELEASE

2024.02.28

引越しシーズンを前に会津若松市が不要品リユース事業で「おいくら」と連携を開始～新リユース施策による利便性向上でリユース推進と廃棄物削減へ～

PRESS RELEASE

2024.02.27

引越しシーズンを前に千葉市が不要品リユース事業で「おいくら」と連携を開始～新リユース施策導入で廃棄物削減とリユース推進強化へ～

PRESS RELEASE

2024.02.26

愛知県長久手市が不要品リユース事業で「おいくら」と連携を開始～新リユース施策導入で廃棄物削減と利便性向上へ～

PRESS RELEASE

2024.02.22

茨城県県西8市とマーケットエンタープライズが包括連携協定を締結～リユースを活用した循環型社会構築と地域課題解決へ～

SHARE



お問い合わせ

サービス・アライアンス提携・その他(取材のお申し込み等)
各種お問い合わせはフォームをご利用ください。

[お問い合わせ →](#)

資料請求

マーケットエンタープライズの運営するサービスや
メディアに関する資料を用意しております。
法人利用・提携・広告掲載など社内でご活用ください。

[資料請求 →](#)

Group Company



Owned Media



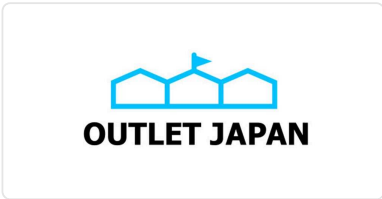
SIMチェンジ

最適な格安SIM・格安スマホを選ぶための、
通信領域全般を取り扱うメディアです。



ビギナーズ

趣味を見つけたい、今までと違うことを新しく
始めたい人を応援するメディアです。



OUTLET JAPAN

アウトレットモールやオンラインショッピング
の最新情報やお得情報を紹介します。

SHARE



[トップ](#)

[事業紹介](#)

- ネット型リユース事業
- メディア事業
- モバイル通信事業
- 事業の特徴
- 数字で見るME

[ニュース](#)

- お知らせ
- プレスリリース
- メディア掲載

[IR情報](#)

- 経営方針・体制
- 業績・財務情報
- IR資料室
- 株式・社債情報
- 個人投資家の皆様へ
- IRサポート

[サステナビリティ](#)

[ブログ](#)

[問い合わせ](#)

[資料請求](#)

[採用情報](#)

[会社紹介](#)

- 会社概要・沿革
- メッセージ
- 役員紹介
- 拠点一覧
- 関連会社
- 私たちについて



東京本社

〒104-0031
東京都中央区京橋3-6-18東京建物京橋ビル3F

